



Handy Recorder

Version 5.7

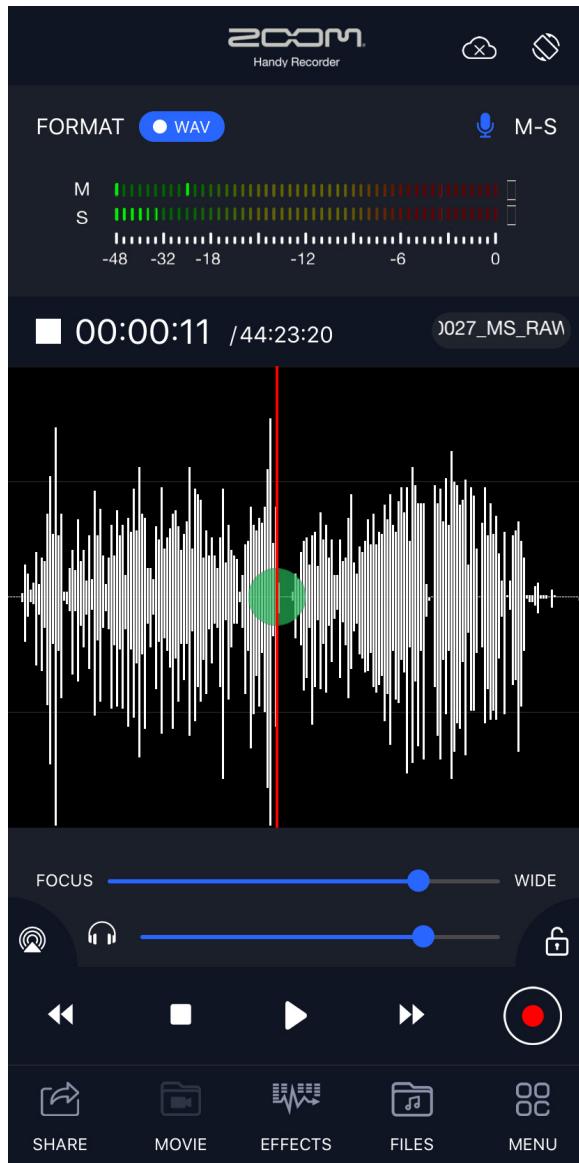
for iOS/iPadOS

Handy Recorder PRO

Version 5.9

for iOS/iPadOS

オペレーションマニュアル



© 2025 ZOOM CORPORATION

本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

白黒端末では正しく表示できません。

Handy Recorderについて

Handy Recorderは、iOS/iPadOSで動作する高性能なPCM/AACレコーディングアプリケーションです。iOS/iPadOSデバイス用ステレオマイク ZOOM iQシリーズ(以下 iQシリーズと呼びます)と組み合わせることで高品質なステレオ録音を行うことができます。

また、録音したファイルの再生や編集、シェアに加え、リバーブなどのエフェクトをかけたり、入力される音声のレベルに応じて自動的に録音を開始・終了することも可能です。

シェア機能では、ファイルAppとiOS/iPadOS標準の共有機能をサポートしており、他のアプリや各種クラウドサービス、パソコンとの連携もスムーズに行えます。

有料版のHandy Recorder PROでは、これらに加えて、iOS/iPadOSデバイス内の動画から音声トラックを抽出して、EQやリバーブなど各種エフェクトを施した上で元の動画に書き戻す、「MOVIE」機能を追加しました。

著作権について

iPadOS、AirDropは、Apple Inc. の商標または登録商標です。

App Store、iCloud、iCloud Driveは、Apple Inc. のサービスマークです。

iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。

iPhone の商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

SoundCloudおよびSoundCloudのロゴは、SoundCloud Ltd.の登録商標です。

Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社ズームはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

他の者が著作権を保有する CD、レコード、テープ、実演、映像作品、放送などから録音する場合、私的使用の場合を除き、権利者に無断での使用は法律で禁止されています。著作権法違反に対する処置に関して、株式会社ズームは一切の責任を負いません。

目次

Handy Recorderについて	2
著作権について	2
Handy Recorderをインストールする	4
基本画面	5
縦画面	5
横画面	6
録音する	7
録音レベルを調節する	7
録音フォーマットを選択する	7
録音する	9
追加録音する(横画面使用時のみ有効)	10
Auto Recを使用する	12
Auto RecのOn/Offを設定する	13
Start Levelを設定する	13
Auto StopのOn/Offを設定する	14
Stop Levelを設定する	15
M-S録音を使用する(MSマイクのiQシリーズ使用時のみ有効)	16
M-S Monitorを設定する	16
再生する	17
ファイルを選択して再生する	17
動画から音声を抽出する(Handy Recorder PROのみ有効)	18
エフェクトをかける	19
エフェクトの設定	21
ファイルを編集する	22
ファイルを分割する(横画面使用時のみ有効)	22
ファイルの前後を削除する(横画面使用時のみ有効)	24
ファイルの管理	25
ダイレクトモニターを設定する(iQシリーズ使用時のみ有効)	26
Auto Gainを設定する(iQ5使用時のみ有効)	27
録音したファイルをシェアする	29
録音ファイルを選択してiCloudにアップロードする	29
録音ファイルを自動でiCloudにアップロードする	30
SoundCloudにファイルをアップロードする	32
ファイルをメールに添付して送信する	34
シェアするファイルの名前を変更する	35
シェアの設定を変更する	36
ファイルAppのサポート機能(Handy Recorder PRO)	37
iQシリーズのファームウェアをアップデートする	38
左右の入力チャンネルを入れ替える(iQシリーズ使用時のみ有効)	39
画面を上下反転する	40
初期化する	40

Handy Recorderをインストールする

1. iOS/iPadOSデバイスでApp Storeを起動し、「Handy Recorder」を検索する
2. Handy Recorderの画面で「入手」をタップする

Handy Recorder/Handy Recorder PROがインストールされます。

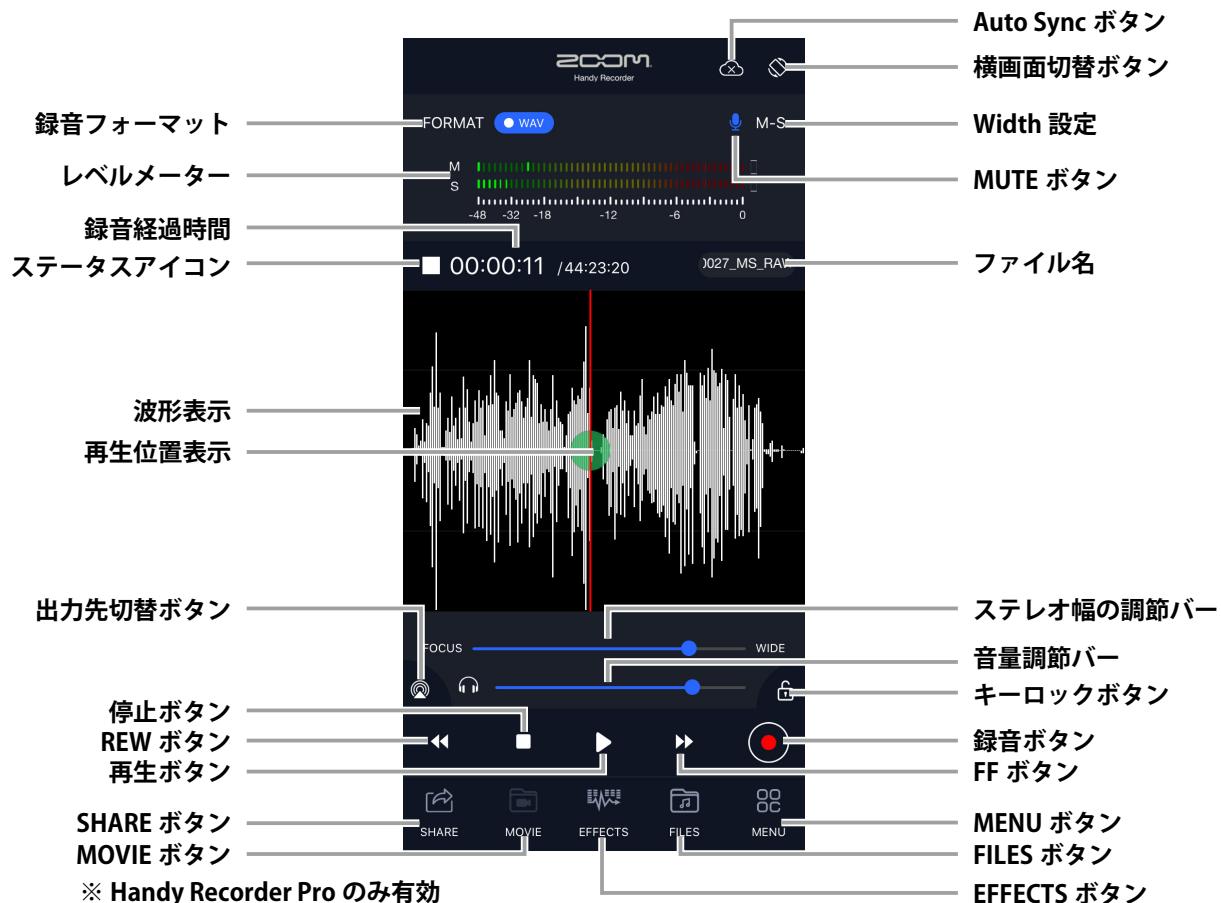


基本画面

Handy Recorderを起動すると、以下の基本画面が表示されます。

縦画面

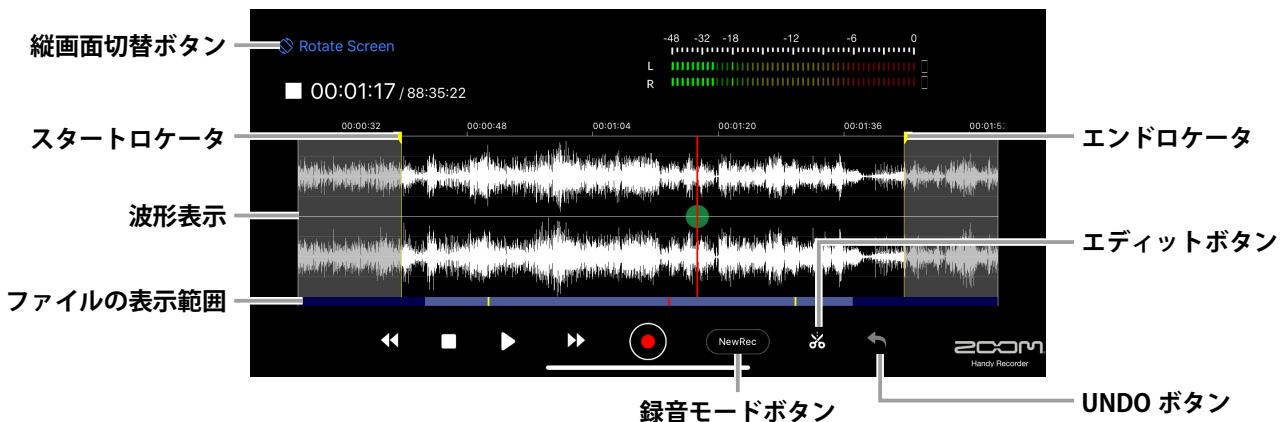
縦画面では全てのファイルを繰り返し再生します。横画面のロケータで範囲を設定すると、縦画面でも2点間を繰り返し再生します。



横画面切替ボタン	画面が横画面に切り替わります。
MUTEボタン	タップすると、入力を消音(ミュート)します。
Width設定	iQシリーズの状態によって90° /120° /M-S/XYを表示します。 iQシリーズが接続されていなければ“MONO”と表示します。
出力先切替ボタン	再生デバイスを選択することができます。 Bluetoothデバイスで再生音を確認することもできます。
ステレオ幅の調節バー	M-S録音したファイルのステレオ幅を設定します。
音量調節バー	iQシリーズの出力する音量を調節します。 iQシリーズを接続しているときのみ、操作が有効になります。
キーロックボタン	ロックすると、キーロックボタン以外の操作が無効になります。

○ 横画面

横画面では録音や再生の詳細な設定を行います。ロケータで範囲を設定して2点間を繰り返し再生することもできます。



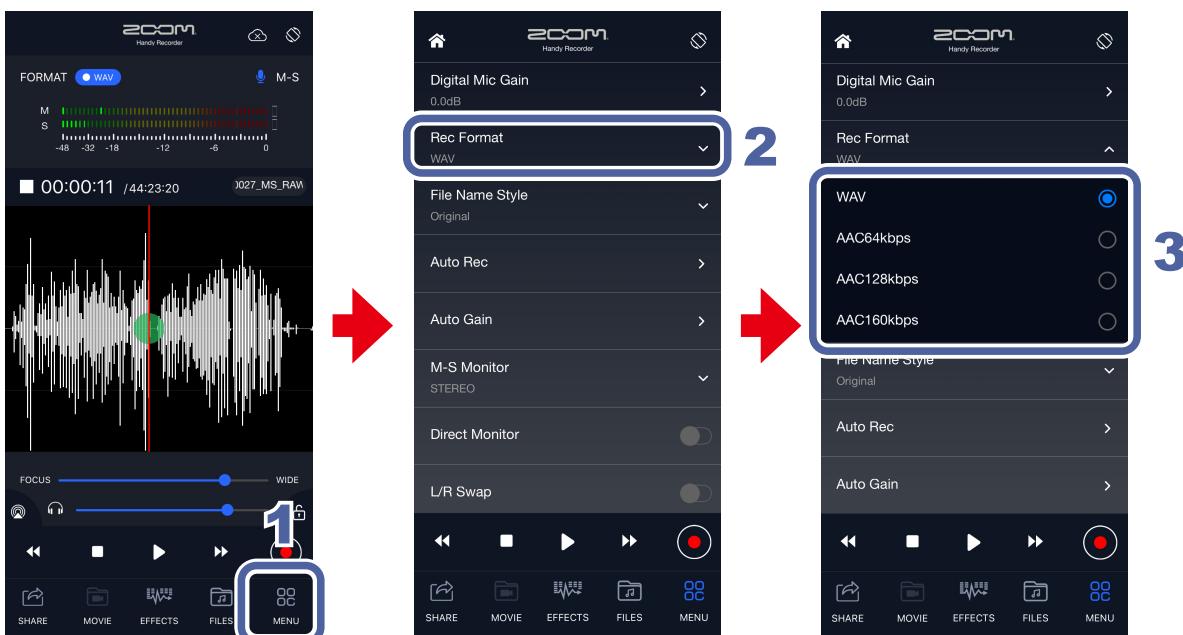
縦画面切替ボタン	画面が縦画面に切り替わります。
波形表示	ピンチアウト／ピンチインすると、波形表示が拡大／縮小します。
スタートロケータ	ドラッグすると、リピート再生をする範囲の始点が設定されます。 縦画面にも表示が反映されます。
エンドロケータ	ドラッグすると、リピート再生をする範囲の終点が設定されます。 縦画面にも表示が反映されます。
ファイルの表示範囲	薄い青は現在の表示範囲、濃い青は表示されていない範囲を示します。 赤い線は、現在の再生位置を示します。 黄色の線は、選択されている範囲の始点と終点を示します。
UNDOボタン	追加録音の取り消しを行います。
エディットボタン	選択した位置、もしくは範囲を分割／削除します。
録音モードボタン	録音モードを切り替えます。

録音する

● 録音レベルを調節する

iQシリーズを使用しているときは、iQシリーズにあるMIC GAINを操作して、録音レベルを調節します。iOS/iPadOSデバイス内蔵マイクを使用しているときは、Digital Mic Gainで調節します。(→P.28)

● 録音フォーマットを選択する



1. **[MENU]** をタップする

2. [Rec Format]をタップする

3. 録音フォーマットを選択する

初期設定では[WAV]になっています。

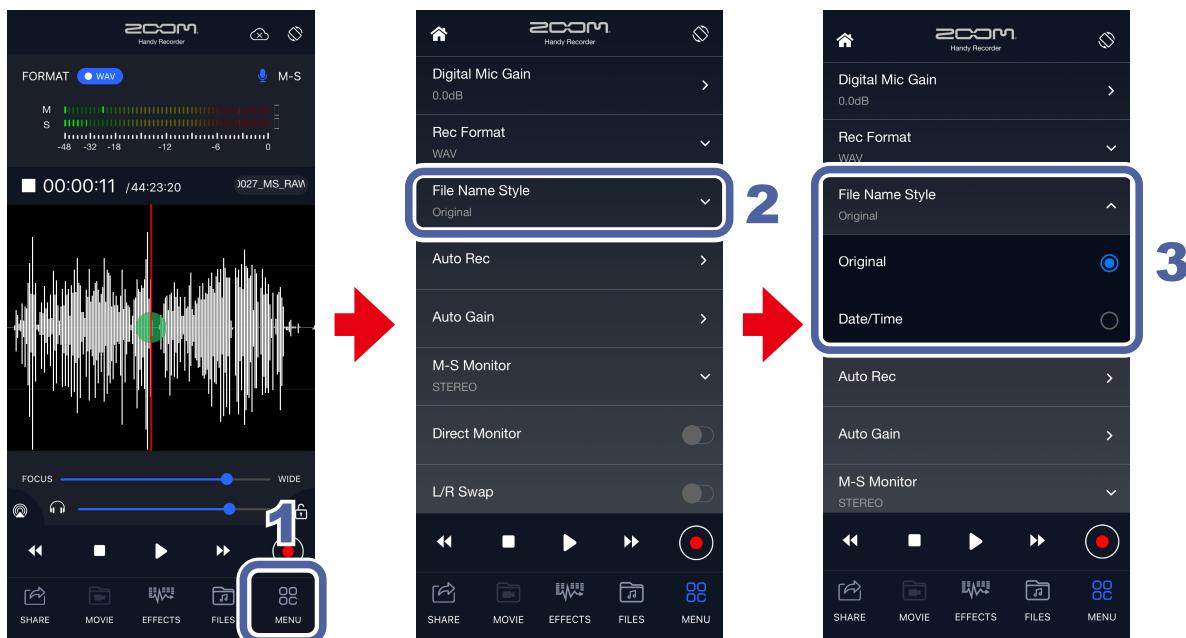
[WAV]/[AAC64kbps]/[AAC128kbps]/[AAC160kbps]から選択できます。

WAVフォーマット	音質重視の録音に適しています。
AACフォーマット	音質は低下しますが、ファイルサイズが小さくなるため、iOS/iPadOSデバイスの容量を節約できます。

MEMO

- ・ WAVフォーマットにおいて、録音ファイルのサイズが2 GBを超えると、新しいファイルが作成されます。録音は新しいファイルに継続されます。ファイルの切り替えの際、録音の抜けが生じることはありません。AACフォーマットにおいては、録音ファイルのサイズが400 MBを超えると、同様にファイルの切り替えが行われます。
- ・ オーディオサンプリング周波数=48 kHz

● 録音するファイル名の形式を選択する



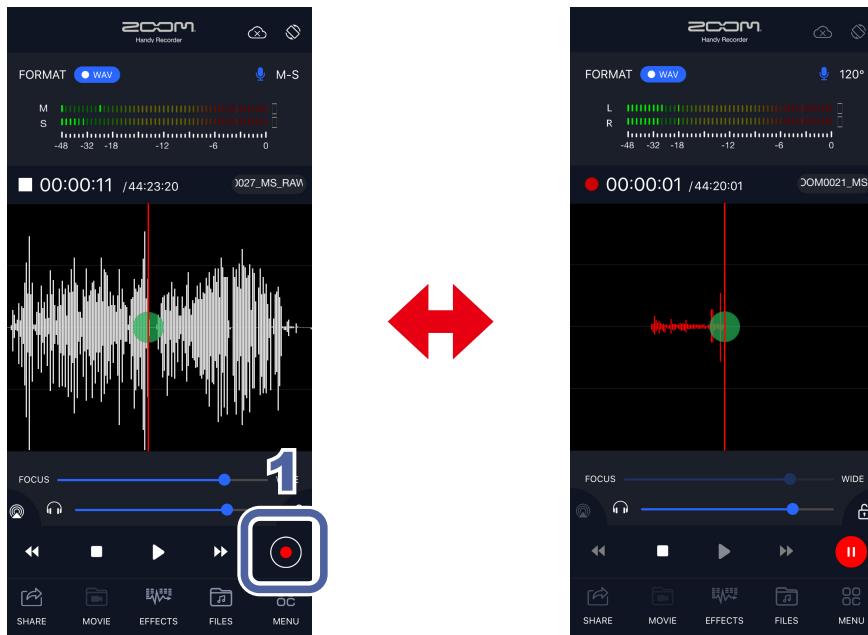
1. をタップする

2. [File Name Style]をタップする

3. 録音するファイル名の形式を選択する

Original	「ZOOM0001_XY.WAV」～「ZOOM9999_XY.WAV」という連番形式でファイル名が付けられます。
Date/Time	「YYYYMMDD_HHMMSS.WAV」という日時の形式で、録音開始日時のファイル名が付けられます。

○ 録音する



1. をタップする

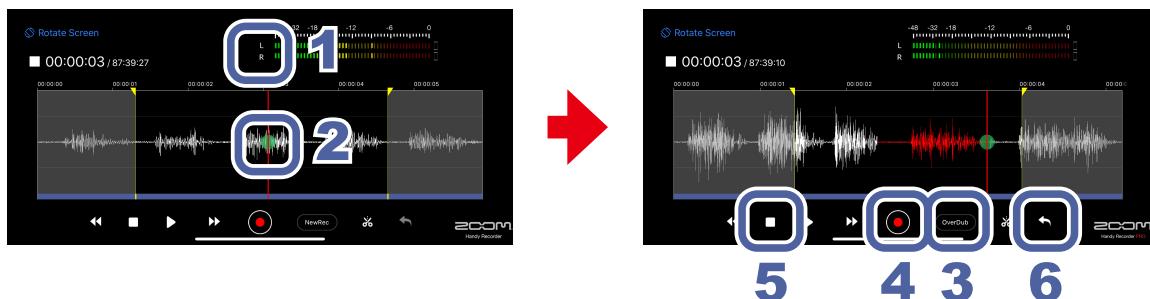
録音を開始します。

録音中の操作

一時停止/再開	 をタップします。
停止	 をタップします。

○ 追加録音する(横画面使用時のみ有効)

録音済みのファイルに新たに録音を開始し、録り直し／重ね合せ／挿入を行います。



1. 録音方式を確認する

ステレオ録音を行う場合、画面右上のインジケーターにLRと表示されていることを確認してください。

M-S録音を行う場合、画面右上のインジケーターがMSと表示されていることを確認してください。(→P.16)

MEMO

- ・ステレオ録音をしたファイルにM-S録音で追加録音をしたり、もしくはM-S録音をしたファイルにステレオ録音で追加録音をしたりしないでください。
- ・モノラル録音をしたファイルにステレオ録音やM-S録音で追加録音したり、ステレオ録音やM-S録音したファイルにモノラル録音で追加録音することはできません。

2. ● をスライドして、追加録音を開始するポイントに置く

3. [NewRec]をタップして、[OverDub]/[Overwrite]/[Insert]のいずれかに録音モードを設定する

OverDub	元の録音に新しい録音を合成(多重録音)します。
Overwrite	元の録音を新しい録音に差し替え(録り直し)します。
Insert	元の録音に新しい録音を挿入します。

MEMO

- ・録音モードを「NewRec」に設定すると、新しい録音ファイルに録音します。

4. ● をタップする

追加録音が開始します。

5. □ をタップする

追加録音が終了します。追加録音された範囲の波形が赤く表示されます。

6. 追加録音を取り消す場合は、点灯している をタップする

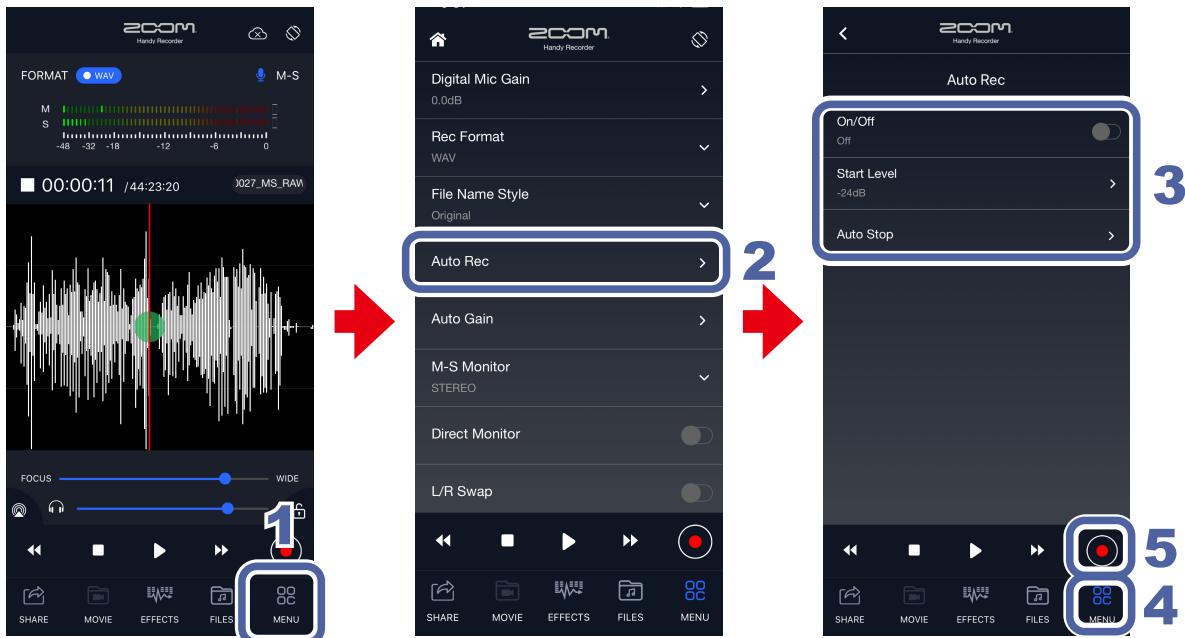
新しい録音が追加される前の状態に戻ります。

MEMO

- ・複数回追加録音を行った場合、最新の追加録音のみ取り消すことができます。
- ・一度保存された追加録音を取り消すことはできません。追加録音後、ファイルの分割／トリミング／シェア、エフェクトをかけたファイルの保存、新しい録音ファイルの作成、別のファイルの選択、Handy Recorderの終了を行った場合、追加した録音が保存されます。
- ・[Overwrite]を使用する場合は、追加録音する範囲を設定することもできます。範囲を設定するには、スタートロケータを始点の位置に、エンドロケータを終点の位置にスライドします。選択範囲の終点まで上書きされると、自動的に追加録音は終了します。
- ・追加録音したファイルの録音フォーマットは、元の録音ファイルのフォーマットで保存されます。

● Auto Recを使用する

Auto Rec機能で、自動録音／自動録音停止を設定します。



1.  をタップする

2. [Auto Rec]をタップする

自動録音のOn/Off、自動録音開始、自動録音停止を設定できます。

3. [On/Off] / [Start Level] / [Auto Stop]をタップする

それぞれの設定方法については、P.13～P.15を参照してください。

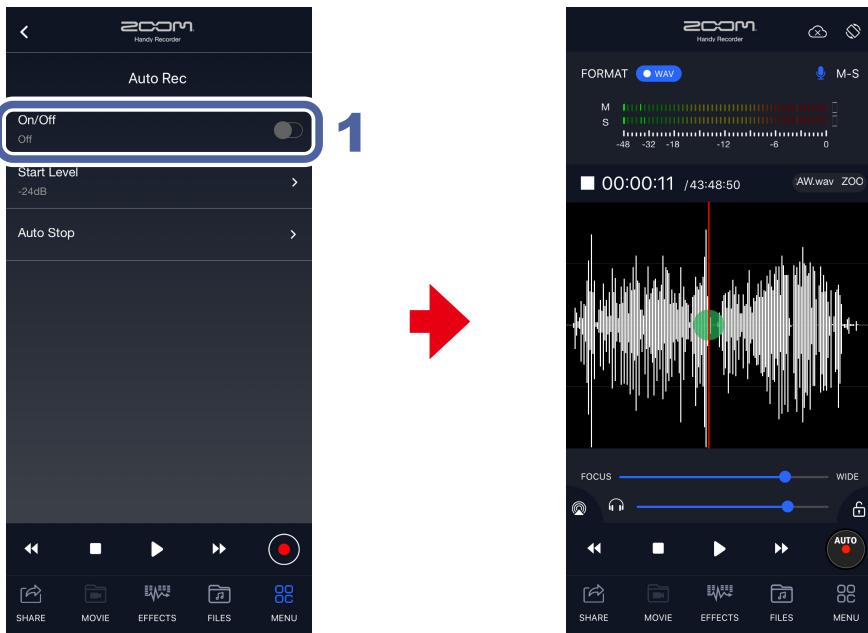
4.  をタップする

基本画面に戻ります。

5.  をタップする

入力レベルがStart Levelで設定したレベル以上になると、自動録音が開始されます。

● Auto RecのOn/Offを設定する



1. [Auto Rec]画面で をタップする

スイッチが に切り替わり、設定が有効になります。有効になると、録音ボタンにAUTOという文字が表示されます。

● Start Levelを設定する

自動録音を開始するレベルを設定します。



1. [Auto Rec]画面で[Start Level]をタップする

2. をスライドして、自動録音を開始するレベルを設定する

-48 dBから0 dBまでのレベルを選択できます。初期設定は-24 dBとなっています。

● Auto StopのOn/Offを設定する

Stop Levelで設定したレベルを下回ってから自動録音を終了するまでの秒数を設定します。

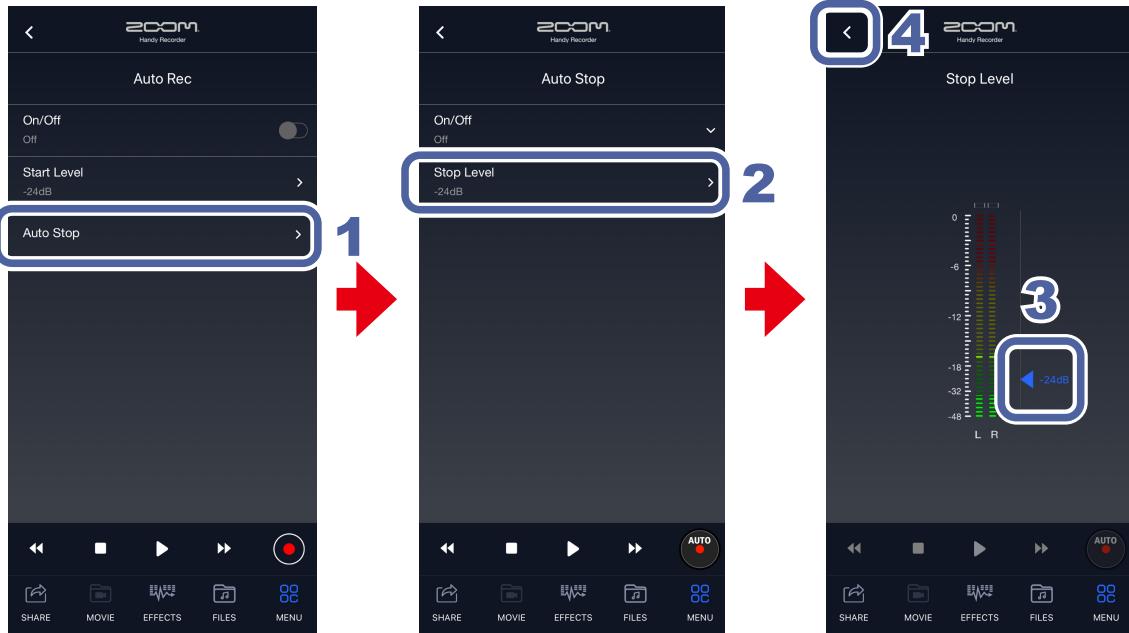


1. [Auto Rec]画面で[Auto Stop]をタップする
2. [On/Off]をタップする
3. 自動録音が終了するまでの秒数をタップして、選択する
4. < をタップする

Auto Rec画面に戻ります。

● Stop Levelを設定する

自動録音を終了するレベルを設定します。



1. [Auto Rec]画面で[Auto Stop]をタップする

2. [Stop Level]をタップする

3. をスライドして、自動録音を終了するレベルを設定する

-48 dBから0 dBまでのレベルを選択できます。初期設定は-24 dBとなっています。

4. をタップする

Auto Stop画面に戻ります。

● M-S録音を使用する(MSマイクのiQシリーズ使用時のみ有効)

MSマイクのiQシリーズを使用時に、MidマイクとSideマイクの音をそのまま録音します。M-S録音をしたファイルは、ファイル名に「MS-RAW」が付き、再生時にステレオ幅を自由に変更することができます。

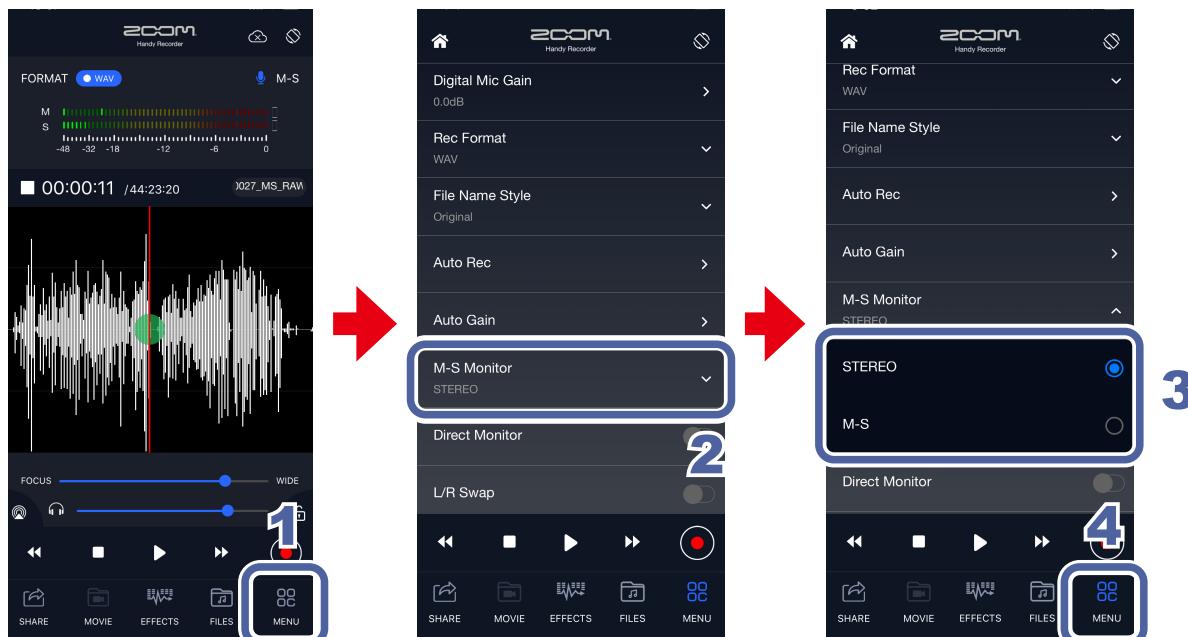
M-S録音を使用するには、MSマイクを搭載したiQシリーズを接続して、iQシリーズのステレオ幅調節スイッチを[M-S]に設定してください。

MEMO

- ・M-S録音をしたファイルを再生すると、ステレオ幅の調節バーが操作できます。バーをスライドすると、ファイルのステレオ幅を設定できます。

● M-S Monitorを設定する

M-S録音を使用するときのモニタリング設定を行います。



1.  をタップする

2. [M-S Monitor]をタップする

3. [STEREO] / [M-S]のいずれかをタップする

[M-S]に設定すると、Midマイクの入力をLch、Sideマイクの入力をRchからモニタリングできます。

4.  をタップする

基本画面に戻ります。

MEMO

- ・ダイレクトモニターをONにすると、iQシリーズからモニタリングされる音声に対して、M-S Monitorの設定は無効になり、[M-S]の設定で動作します。

再生する

録音したファイルを再生します。

● ファイルを選択して再生する

縦画面を使用しているときは、ファイルを選択して再生することができます。



1. 基本画面で、 をタップして、再生したいファイルを表示させる

2. をタップする

再生が開始します。

再生中の操作

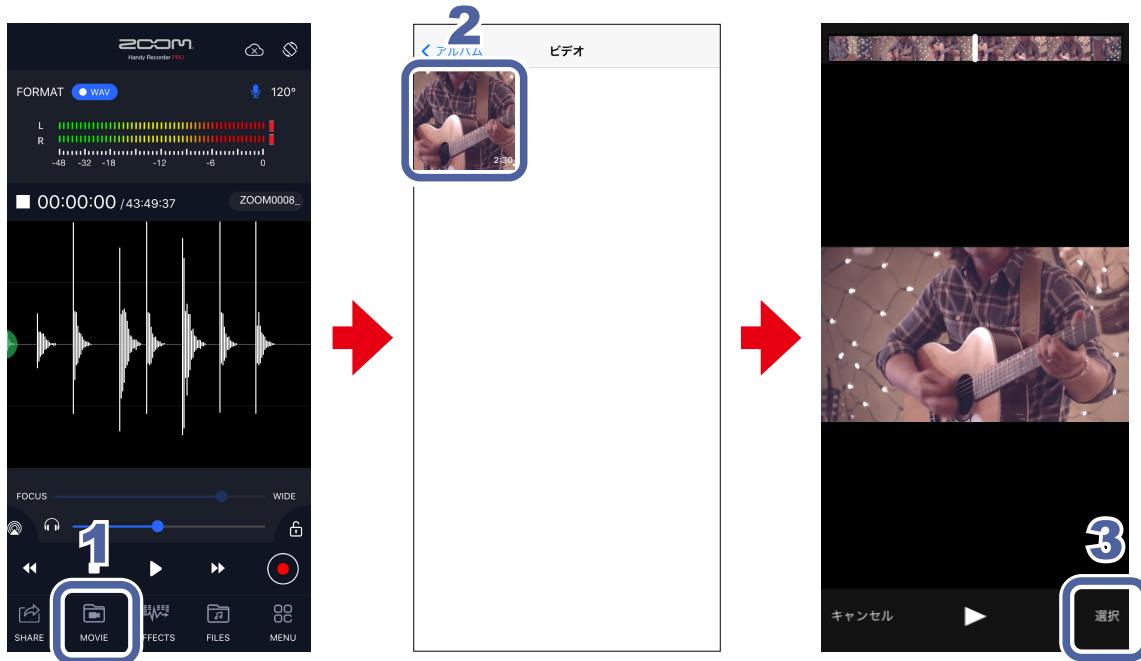
一時停止/再開	をタップします。
停止	をタップします。

MEMO

- ・ファイルを再生しながら、横画面にすることもできます。
- ・横画面にすると、再生範囲を選択することができます。
- ・横画面を使用しているときは、ファイルを選択することはできません。
- ・FILES画面でファイルを選択して、再生することもできます。

動画から音声を抽出する(Handy Recorder PROのみ有効)

Handy Recorder PROでは、iOS/iPadOSデバイスの写真アプリ内にある動画から、音声のみを抽出できます。抽出した音声ファイルにエフェクトをかけて、元の動画に音声を書き戻すことができます。



1. MOVIE をタップする

写真Appの動画一覧を表示します。

2. 動画を選択する

3. プレビュー画面で[選択]をタップする

ZOOM_Videonnnn.m4aというファイル名で抽出されます。

nnnnには0001からの数字が順番に入ります。

4. エフェクトをかける(→P.19)

5. ファイルを書き戻す(→P.25)

エフェクトをかける

録音/抽出したファイルにエフェクトをかけます。



1.  をタップする

2. [EQ] / [Reverb] / [Mastering]のいずれかをタップする

3. 各エフェクトを設定する

各エフェクトの内容・設定方法については、[P.21](#)を参照してください。

4. 各エフェクトの設定画面で  をタップする

5. [Save with Effects/Normalize]をタップする

6. 「Save as new file?」のメッセージの[New] / [Overwrite] / [Cancel]のいずれかをタップして、ファイルの保存方法を選択する

New	設定したエフェクトをかけたファイルを、元のファイルとは別に作成します。作成したファイルは、最新の番号のファイル名で保存されます。
Overwrite	設定したエフェクトをかけて元のファイルに上書きします。
Cancel	設定したエフェクトをかけたファイルは作成しません。

7. 音量を最適化するときは、「Normalize file?」のメッセージの[Normalize]をタップする

最適化が完了すると、「Complete!」のメッセージが表示されます。

[Cancel]をタップすると、最適化されずにファイルが保存されます。

8. をタップする

基本画面に戻ります。

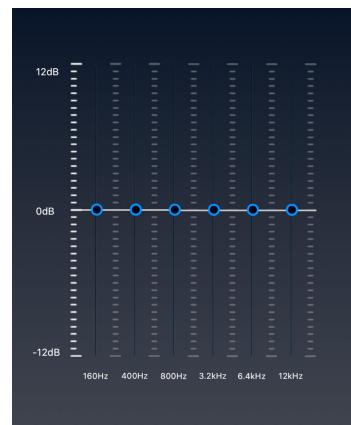
MEMO

- ・ ファイルの保存中にiOS/iPadOSデバイスの電源を切ったり、Handy Recorderを終了したりしないでください。データが破損する恐れがあります。
- ・ エフェクトを設定した後ファイルを再生すると、エフェクトのかかった音声を試聴することができます。
- ・ 設定したエフェクトは、再生される音声に対して有効となります。入力される音声には効果がかかりません。

○ エフェクトの設定

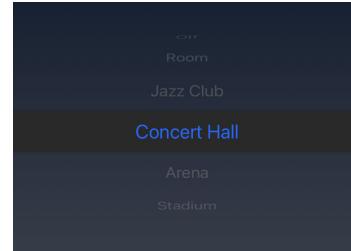
■ EQ (音質を補正／改善する)

160 Hz/400 Hz/800 Hz/3.2 kHz/6.4 kHz/12 kHz の各周波数帯のスライドバー上で、 をスライドして、音質を調節します。
フラットな状態に戻すには[Reset EQ]をタップします。



■ Reverb (音に響きを加える)

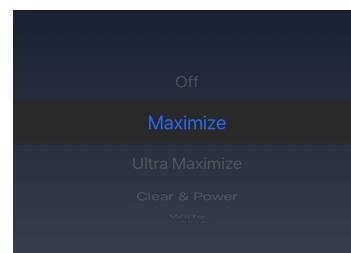
初期設定はOffになっています。
[Room] / [Jazz Club] / [Concert Hall] / [Arena] / [Stadium]のいずれかを選択します。



Off	オフ
Room	室内の残響音をシミュレーション
Jazz Club	ジャズクラブの残響音をシミュレーション
Concert Hall	コンサートホールの残響音をシミュレーション
Arena	アリーナの残響音をシミュレーション
Stadium	ドーム型スタジアムの残響音をシミュレーション

■ Mastering (音に迫力を与える)

初期設定はOffになっています。
[Maximize] / [Ultra Maximize] / [Clear & Power] / [Wide] / [MONO]のいずれかを選択します。



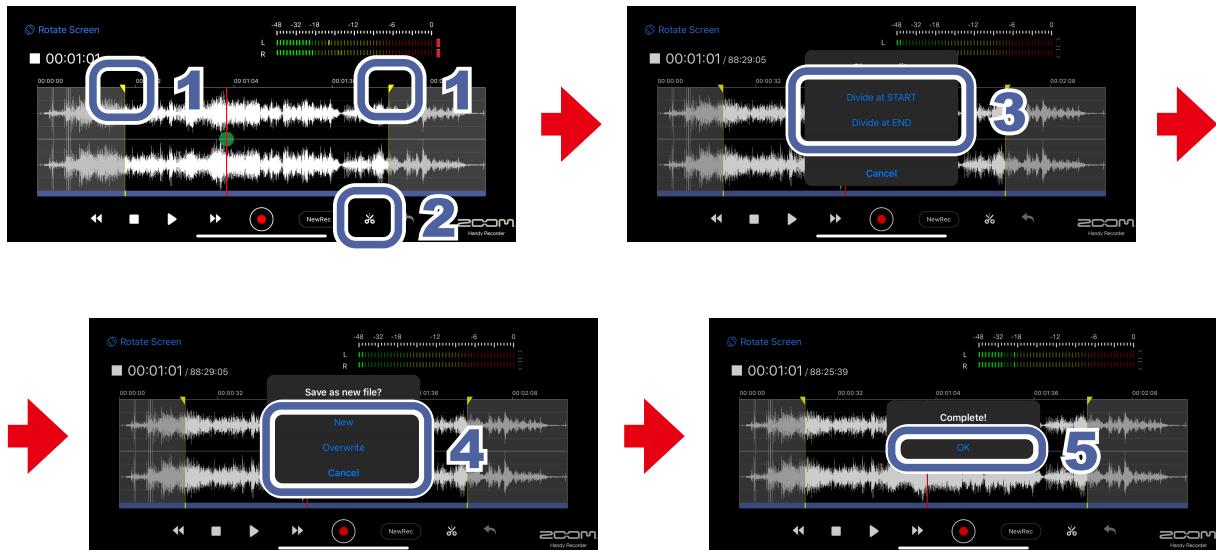
Off	オフ
Maximize	ソフトなコンプレッションで音量を揃える
Ultra Maximize	強力なコンプレッションで音量を揃える
Clear & Power	中音域を強調したコンプレッション
Wide	ステレオ成分をより強調する
MONO	左右に散らばった音の定位をセンターにまとめる

ファイルを編集する

録音したファイルを分割／前後を削除(トリミング)／削除します。

● ファイルを分割する(横画面使用時のみ有効)

録音したファイルを2つに分割します。横画面でのみ、使用できます。



1. スタートロケータ／エンドロケータをスライドして、分割するポイントに置く

MEMO

- ・ファイルを再生し、分割するポイントを確認することができます。

2. をタップする

「Choose edit.」のメッセージが表示されます。

3. [Divide at START] / [Divide at END] をタップする

「Save as new file?」のメッセージが表示されます。

4. [New] / [Overwrite] / [Cancel] のいずれかをタップする

「Now Processing」のメッセージが表示されます。

ファイルの分割が完了すると、「Complete!」のメッセージが表示されます。

New	元のファイルとは別に、分割したファイルを作成します。
Overwrite	元のファイルに分割したファイルを上書きします。
Cancel	分割をキャンセルします。

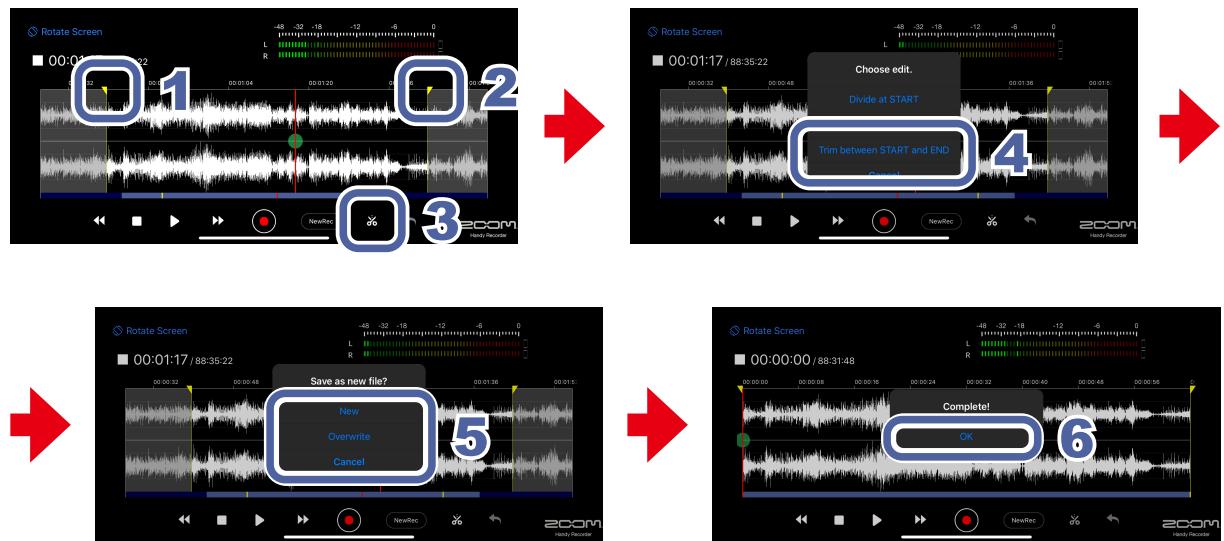
5. [OK]をタップする

MEMO

- ・分割を実行中に、iOS/iPadOSデバイスの電源を切ったり、Handy Recorderを終了したりしないでください。データが破損する恐れがあります。
- ・分割したファイルは、前半部分は「(分割前のファイル名) A」、後半部分は「(分割前のファイル名) B」として保存されます。

● ファイルの前後を削除する(横画面使用時のみ有効)

録音したファイルの前後の不要な部分を削除(トリミング)します。横画面でのみ、使用できます。



1. スタートロケータをスライドして、始点の位置に置く

2. エンドロケータをスライドして、終点の位置に置く

3. をタップして、選択した範囲をトリミングする

「Choose edit.」のメッセージが表示されます。

4. [Trim between START and END]をタップする

「Save as new file?」のメッセージが表示されます。

5. [New] / [Overwrite] / [Cancel]のいずれかをタップする

「Now Processing」のメッセージが表示されます。

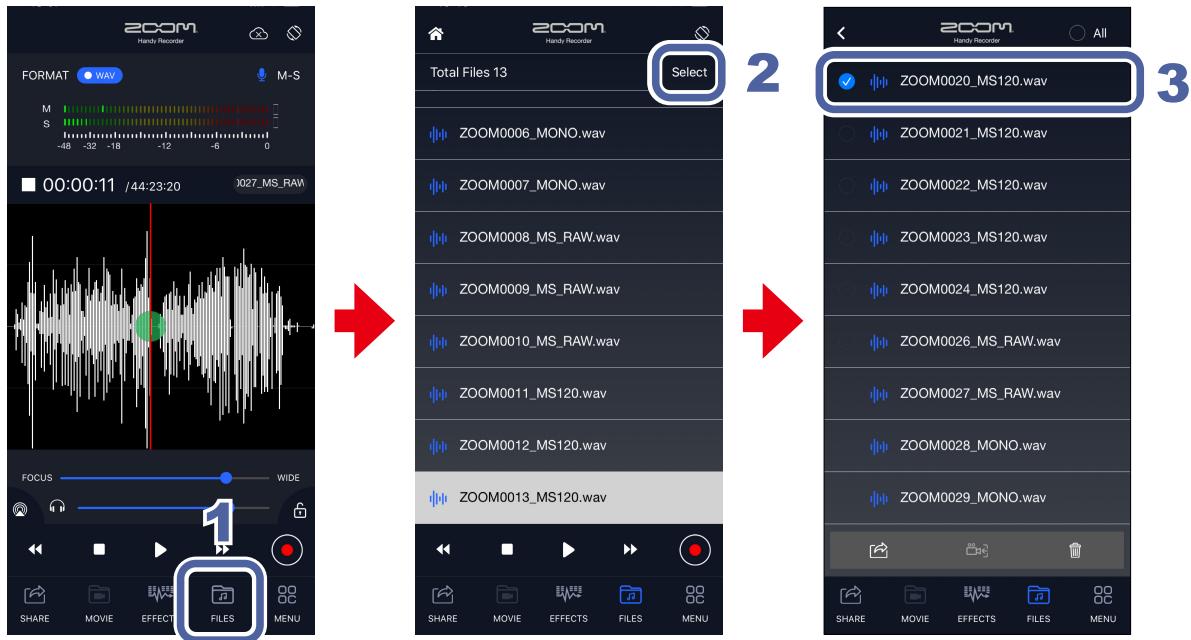
トリミングが完了すると、「Complete!」のメッセージが表示されます。

New	元のファイルとは別に、トリミングしたファイルを作成します。
Overwrite	元のファイルにトリミングしたファイルを上書きします。
Cancel	トリミングをキャンセルします。

6. [OK]をタップする

ファイルの管理

録音／抽出したファイルの共有、動画に書き戻し、削除を行うことができます。



1. をタップする

2. [Select]をタップする

ファイルを選択する画面が表示されます。

3. ファイル名をタップして、ファイルを選択する

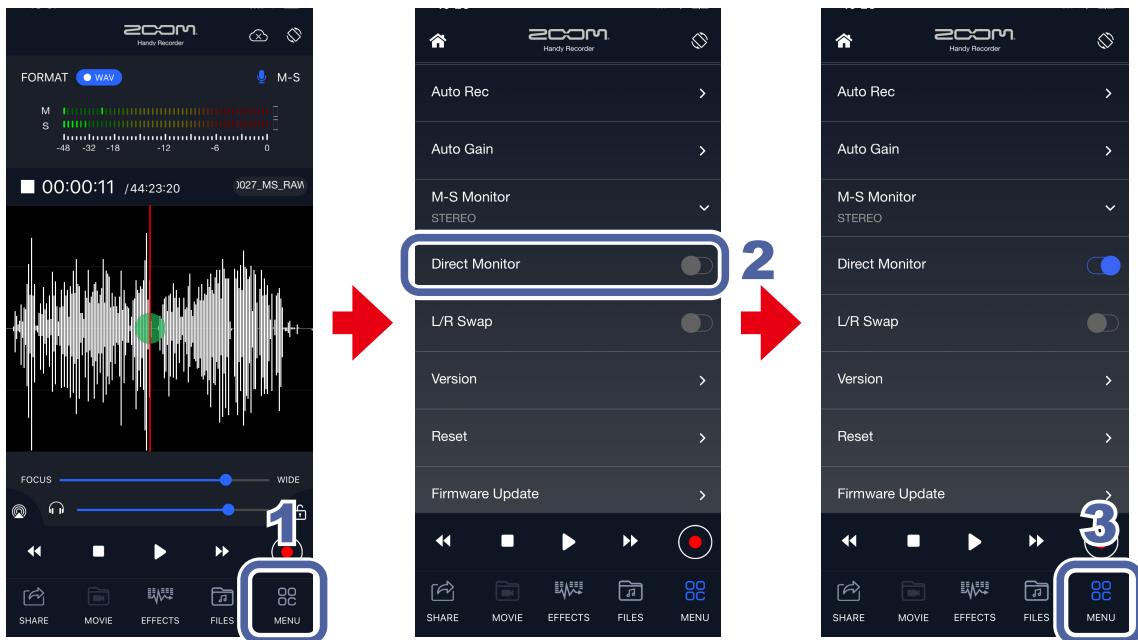
選択されたファイル名の前に が表示されます。複数のファイルを選択することもできます。**[All]**をタップするとすべてのファイルが選択されます。

選択後の操作

共有	をタップします。SHARE画面が表示されます。(→P.29)
書き戻し	をタップします。抽出した音声を動画に書き戻すことができます。 書き戻し完了後、Handy Recorder PRO上からファイルが削除されます。書き戻し後の動画は写真AppのHandyRecorder PROアルバムに保存されます。
削除	をタップします。 「Delete file(s)? This will delete the selected file(s). It cannot be undone!」 のメッセージが表示されます。

ダイレクトモニターを設定する(iQシリーズ使用時のみ有効)

マイクから音声を直接出力して、タイムラグのないモニタリングを行います。



1.  をタップする

2. [Direct Monitor]の  タップする

スイッチが  に切り替わり、設定が有効になります。

3.  をタップする

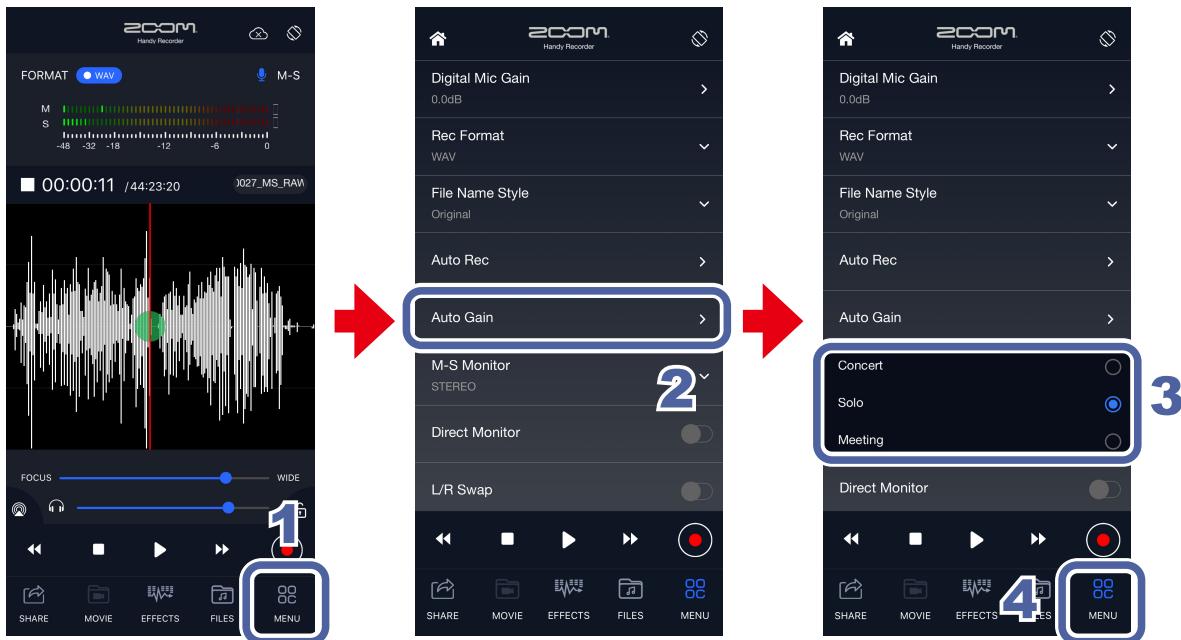
基本画面に戻ります。

MEMO

- ・ iQシリーズをHandy Recorder以外のアプリケーションで使用するとき、ダイレクトモニターの設定は無効になります。
- ・ ダイレクトモニターをOnにすると、ファイルの再生中であってもマイクから入力された音声をモニタリングできます。
- ・ ダイレクトモニターをOnにすると、iQシリーズからモニタリングされる音声にはDigital Mic Gainの設定は反映されません。Handy Recorderに録音される音声には反映されます。
- ・ ダイレクトモニターをONにすると、iQシリーズからモニタリングされる音声に対して、M-S Monitorの設定は無効になり、[M-S]の設定で動作します。

Auto Gainを設定する(iQ5使用時のみ有効)

iQ5 のAUTO GAIN/LIMITERスイッチがAUTO GAINに設定されているとき、録音シーンに応じた最適な設定を選択します。



1. をタップする

2. [Auto Gain]をタップする

3. [Concert] / [Solo] / [Meeting]のいずれかをタップする

初期設定はSOLOになっています。

Concert	バンド演奏、コンサートなど大音量向け
Solo	アコースティックギターなどソロ演奏向け
Meeting	会議など小さな音向け

4. をタップする

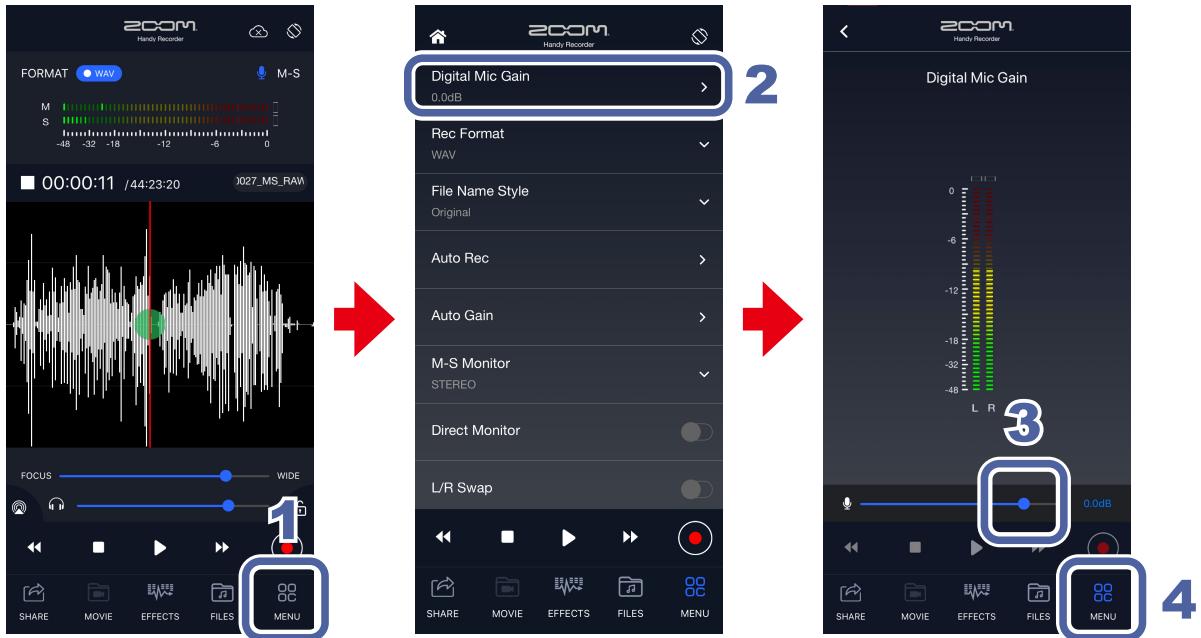
基本画面に戻ります。

MEMO

- Handy Recorderで選択した[Auto Gain]設定はiQ5 本体に記憶され、その他のアプリケーションでiQ5を使用する場合にも適用されます。

Digital Mic Gainを設定する

録音レベルを調節して、音量の小さい音源を大きく録音したり、音量の大きい音源を小さく録音します。



1.  をタップする

2. [Digital Mic Gain]をタップする

3.  をスライドして、ゲイン(dB)を調節する

4.  をタップする

基本画面に戻ります。

録音したファイルをシェアする

iCloud、SoundCloudに録音したファイルをアップロードしたり、メールで送信することができます。

Auto Syncを使用すると、録音終了時に自動的にiCloudにアップロードすることもできます。

MEMO

録音したファイルをHandy Recorderから削除するときは、iCloudにアップロードが完了していることを確認してから実行してください。

○ 録音ファイルを選択してiCloudにアップロードする

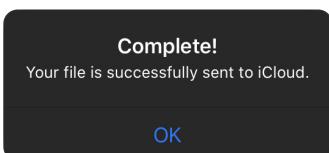


1. FILES画面でファイルを選択する(→P.25)

2. をタップする

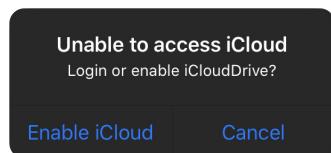
3. SHARE画面で[iCloud]をタップする

メッセージが表示され、録音ファイルがアップロードされます。



MEMO

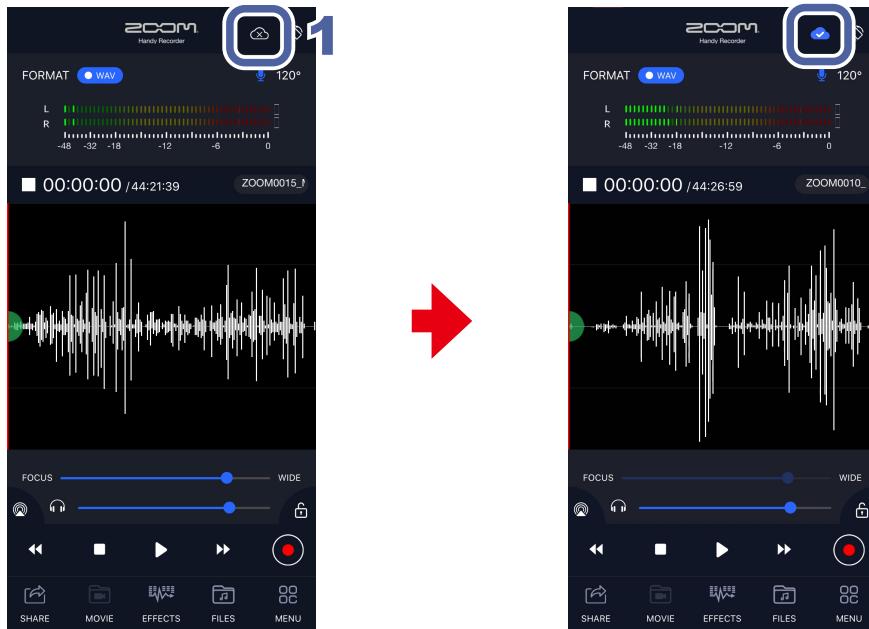
iCloud Driveが有効でないときは、以下のメッセージが表示されます。



[Enable iCloud]をタップして、iOS/iPadOSデバイスの設定からiCloud Driveを有効にしてください。

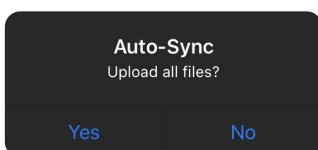
● 録音ファイルを自動でiCloudにアップロードする

Auto Syncが有効のときは、録音を終了すると自動でファイルがアップロードされます。



1. 基本画面で、 をタップする

Auto Syncを有効にしたとき、メッセージが表示されます。



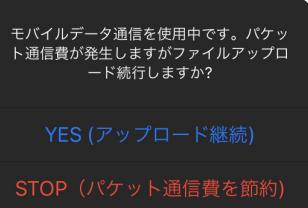
2. Yes / No をタップする

Yes	録音済みの全てのファイルをアップロードします。
No	新規録音ファイルからアップロードします。

MEMO

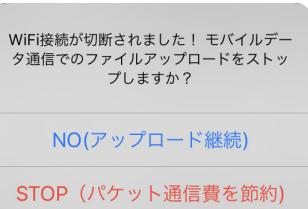
- ・[Yes]をタップしたとき、既にアップロードしているファイルは重複してアップロードしませんが、同名ファイルでも録音内容が異なるファイルは、ファイル名の最後に数字を追加してアップロードします。

- ・モバイルデータ通信を使用中にAuto Syncを有効にしたとき、以下のメッセージが表示されます。



[YES]をタップしてアップロードを継続すると、パケット通信費が発生しますので注意してください。

- ・Auto Syncが有効でWi-Fiからモバイルデータ通信に切り替わったとき、以下のメッセージが表示されます。

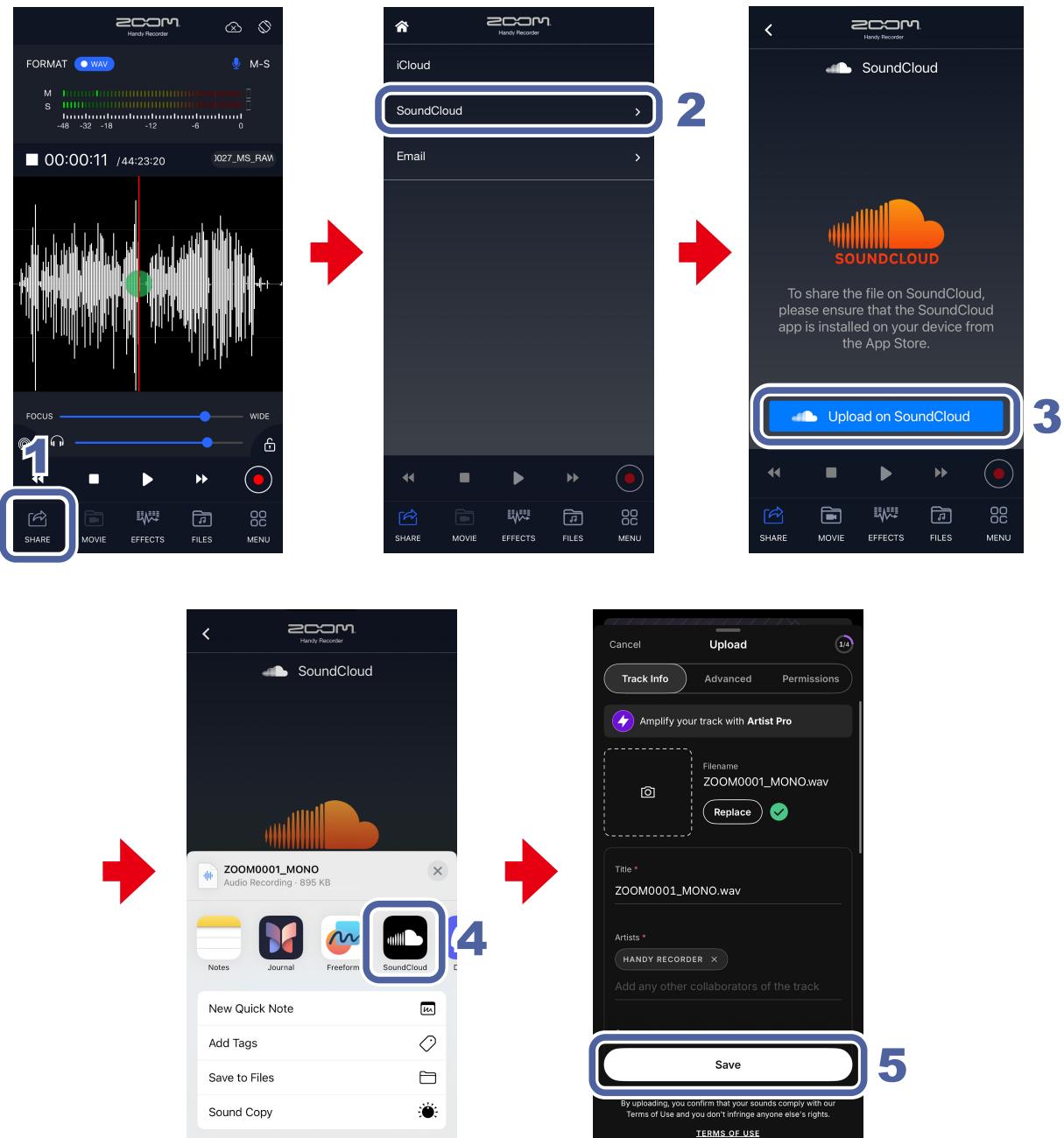


[NO]をタップしてアップロードを継続すると、パケット通信費が発生しますので注意してください。

- ・通信費に関わるメッセージは、iOS/iPadOSデバイスの「言語と地域」の設定に応じて、英語、日本語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語で表示されます。

● SoundCloudにファイルをアップロードする

あらかじめ SoundCloud アプリをインストールし、ログインしておいてください。



1. をタップする

2. [SoundCloud]をタップする

3. をタップする

SoundCloudアプリがインストールされていない場合、メッセージが表示されます。
[OK]をタップして、アプリをインストールしてください。

4. SoundCloudアプリを選択する

SoundCloudアプリ画面に切り替わります。

SoundCloudにログインしていない場合、[Log in]をタップしてログインしてください。

5. [SAVE]をタップする

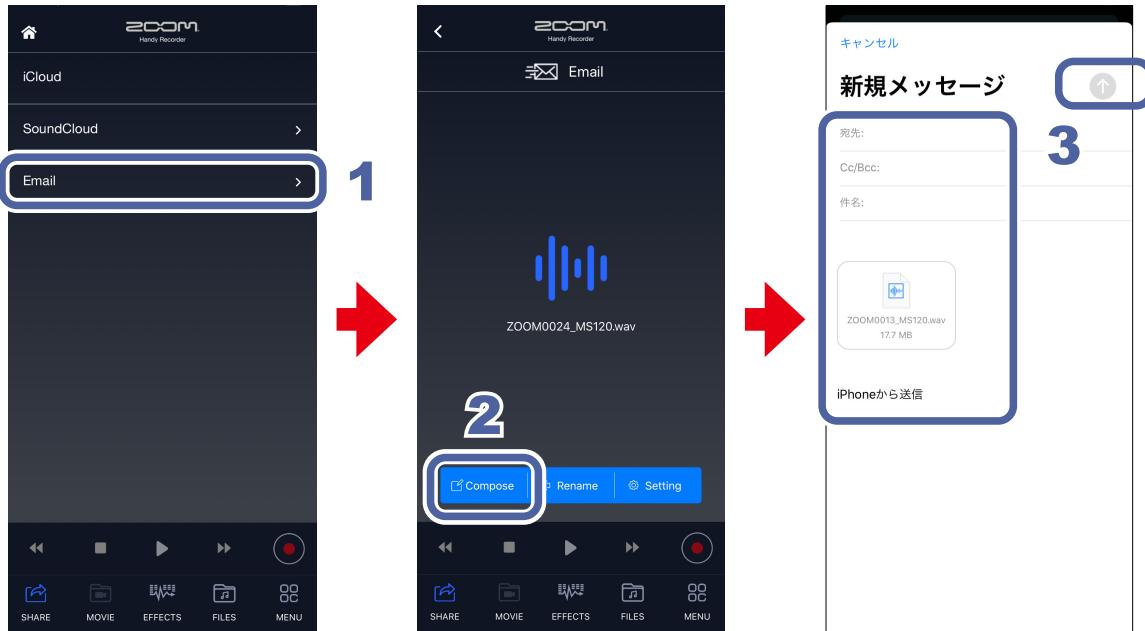
アップロードが開始されます。

MEMO

- ・アップロード中に、iOS/iPadOSデバイスの電源を切ったり、Handy Recorderを終了したりしないでください。データが破損する恐れがあります。
- ・ファイルの範囲を選択すると、選択された範囲がトリムされてアップロードされます。

● ファイルをメールに添付して送信する

録音したファイルをメールに添付して送ることができます。Handy Recorder PROでは、iOS/iPadOSの共有機能を使用してメールなど様々なアプリケーションにファイルを共有することができます。(→P.37)



1. SHARE画面で[Email]をタップする

2. Compose をタップする

メッセージが作成され、録音ファイルが添付されます。

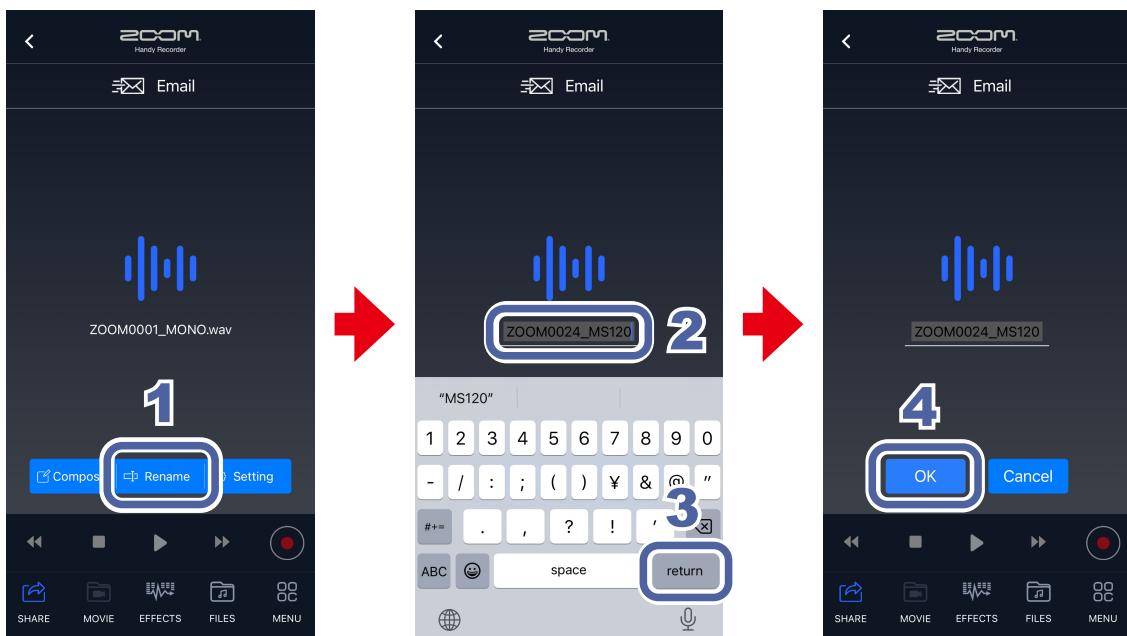
3. 宛先、件名、本文を入力し、[送信]をタップする

録音ファイルを添付されたメッセージが送信されます。

MEMO

- ・ファイルを選択するとき、範囲を選択すると、選択された範囲がトリムされてメールに添付されます。
- ・メールアカウントが登録されていないときは、「No Email Account. Please set up an email account in order to send email.」のメッセージが表示されます。
- ・メールの添付サイズ上限を超えているときは、「The email could not be sent. The audio file exceeds the email attachment size limitation in Setting.」のメッセージが表示されます。(→P.36)

● シェアするファイルの名前を変更する



1. Email画面で **[Rename]** をタップする

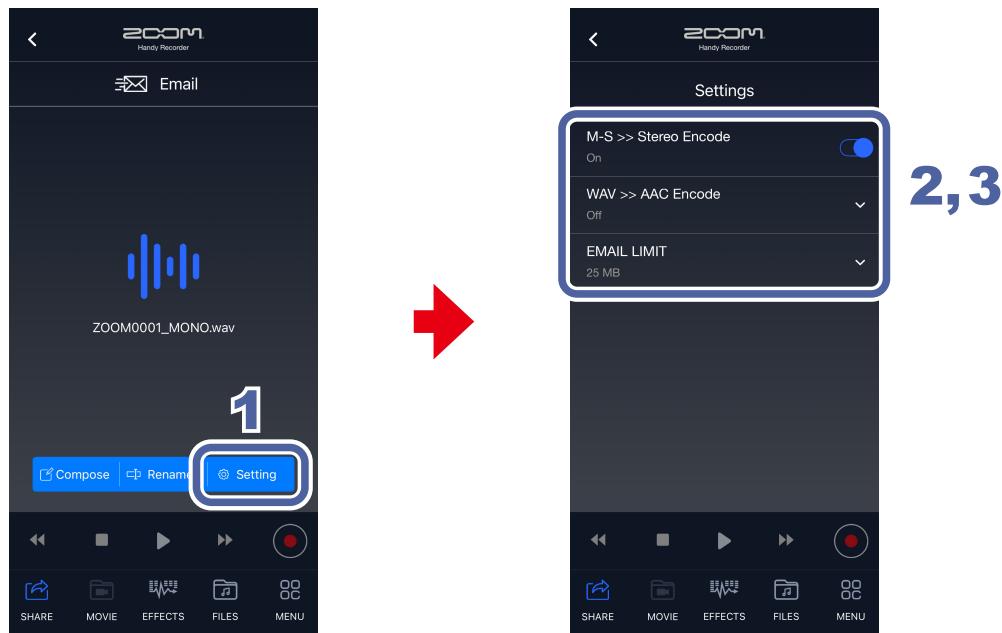
2. ファイル名を入力する

3. [return]をタップする

4. [OK]をタップする

ファイル名が変更されます。

● シェアの設定を変更する



1. Email画面で **Setting** をタップする

設定画面が表示されます。

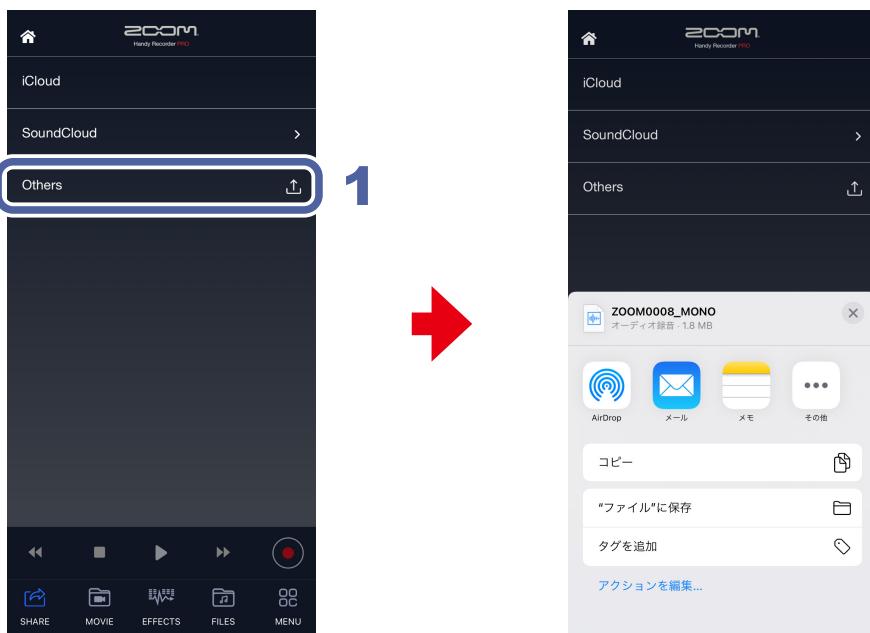
2. [M-S >> Stereo Encode] / [WAV >> AAC Encode] / [EMAIL LIMIT] のいずれかをタップする

3. 設定を変更する

M-S >> Stereo Encode	アップロードの際、M-S録音したファイルをステレオにエンコードするかを選択します。(On/Off) エンコードする際のステレオ幅は、ステレオ幅調節バーの設定が反映されます。 (→P.5)
WAV >> AAC Encode	アップロードの際、WAVフォーマットで録音したファイルをAACフォーマットにエンコードするかを選択します。(Off/64 kbps/128 kbps/160 kbps)
EMAIL LIMIT	メールに添付するファイルサイズの上限を設定します。(1 ~ 25 MB)

● iOS/iPadOSの共有機能を使用する(Handy Recorder PRO)

iOS/iPadOSの共有機能を使用して様々なアプリケーションと共有することができます。



1. SHARE画面で[Others]をタップする

iOS/iPadOSの共有機能が表示されます。

ファイルAppのサポート機能(Handy Recorder PRO)

Handy Recorder PROでは、録音したファイルをiOS/iPadOSのファイルAppから扱えるようになります。



MEMO

- ・初回録音時、ファイルAppの[このiPhone内]にHandyRecorder PROフォルダが生成されます。
- ・ファイルAppで更新した情報は、Handy Recorder PROにも反映されます。

iQシリーズのファームウェアをアップデートする

iQシリーズと接続して、ファームウェアを最新のバージョンにアップデートします。ここでは例として、iQ5 の、V1.10へのアップデートを説明します。



1.  をタップする

2. MENU画面をスクロールして、[Firmware Update]をタップする

iQシリーズが正常に接続されていれば、現在のバージョンと最新のバージョンが表示されます。

MEMO

- 「Unsupported function.」と表示されるときは、iQシリーズが正常に接続されていません。

3. [Update] をタップする

4. 「Would you like to continue?」のメッセージの[Update]をタップする

「Updating...」のメッセージが表示されます。

アップデートを行わない場合は[Cancel]をタップします。

アップデートが成功すると、「Rebooting the iQ5... Do not disconnect the iQ5.」のメッセージが表示され、自動的に基本画面が表示されます。

※ アップデート完了後のメッセージには、接続されているiQシリーズの機種名が表示されます。ここではiQ5を使用しているため、「iQ5」と表示されています。

MEMO

- ・ファームウェアアップデート中にiQシリーズをiOS/iPadOSデバイスから外したり、Handy Recorderを終了したりしないでください。
- ・ファームウェアアップデート中にiOS/iPadOSデバイスの電話機能を使用したり、アラーム機能を使用するとアップデートが中断され、iOS/iPadOSが起動できなくなる場合があります。ファームウェアアップデートをする際には、iOS/iPadOSデバイスを機内モードに切り替え、アラームをオフにしてください。
- ・ファームウェアアップデートするときは、iOS/iPadOSデバイスの電池残量が十分に残っているか確認してください。
- ・万が一途中でファームウェアアップデートに失敗した場合は、手順の最初から再度ファームウェアアップデートを実行してください。

左右の入力チャンネルを入れ替える(iQシリーズ使用時のみ有効)

iQシリーズのLchとRchを入れ替えることができます。iOS/iPadOSデバイスに内蔵のカメラを使ってビデオ撮影するときなど、iQシリーズのLchとRchが実際の左右と逆向きになった場合に便利です。

1. [MENU] をタップする

MENU画面が表示されます。

2. [L/R Swap]の[SWAP]をタップする

スイッチが  に切り替わり、設定が有効になります。

MEMO

- ・[L/R Swap]設定はiQシリーズ本体に記憶され、その他のアプリケーションでiQシリーズを使用する場合にも適用されます。

画面を上下反転する

ホームボタンがないiPhoneで画面を上下反転することができます。

1. をタップする

MENU画面が表示されます。

2. [Upside Down]の をタップする

スイッチが に切り替わり、設定が有効になります。

初期化する

Handy Recorderのすべての設定を初期化します。

1. をタップする

MENU画面が表示されます。

2. [Reset]をタップする

「Reset all Handy Recorder settings? It cannot be undone!」のメッセージが表示されます。

初期化を実行するときは[Reset]を、中止するときは[Cancel]をタップします。

初期化が完了すると、「Complete!」のメッセージが表示されます。

zoom[®]

株式会社ズーム
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台4-4-3
zoomcorp.com

Z2I-5874-01